

生徒指導から

便利なものほど危険がいっぱい

生徒指導主事 福田 敬

今、携帯電話の所持率が増えています。スマートフォンは多機能であり、使い方を間違えれば大きな問題を引き起こす事があります。

1. LINEの利用で夜遅くまで通信し、やめられなくなる。
2. 写真が無断で掲載し、大きな問題に発展する。
3. 何気なく撮った写真をフェイスブックにのせたら大きな問題に発展してしまった。
4. ゲームなどに夢中になり、寝不足になったり家庭学習の時間が少なくなって学力が落ちた。

など、問題行動が数多くみられます。このような中で中学生のスマートフォンの所持は本当に必要なのか、便利なものだけに使い方を間違えていないかなど、もう一度家族で話し合っ、約束を決めて、正しく適切に使えるようご指導をお願いします。

部活動躍進中！

県大会出場部へのインタビューです！

男子テニス部 3年2組 山本陸人

僕たちは、関東大会に出場することを目標に日々の練習を一生懸命に取り組んでいました。そして春季地区予選で団体戦は4位、個人戦は5位で、個人戦では県大会に出場することができました。そして、県大会個人戦、初戦の相手は陽東中学校でした。僕たちは練習の成果を十分に発揮して勝利することができました。2回戦は西那須野中学校でした。那須地区のベスト4でしたが、僕たちとそれほど力は変わりませんでした。しかし負けてしまいました。それは僕たちよりペアの雰囲気が良かったからです。この悔しさを心に刻み、夏に向けて、目標に一步でも近づくため努力していきたいです。



決めるぞ！一点

陸上部 1年2組 後藤夢真

僕は、5月の日光地区春季大会陸上競技大会で100mに出場し、優勝しました。中学生で初めての大会だったのでとても緊張しましたが、優勝することができとてもうれしかったです。県大会では、さらに記録が伸ばせるように頑張りました。今年の大会は佐野市で行うことになっており、トラックは土ではなくタータンでできていて、走りやすそうに見えました。しかし、一日中風が強く向かい風に

なっ、てしま、い良、い記、録を出、すこ、とがで、きま、せん、で、し、た。県大会はレベルが高く今の力では及びませんでした。しかし県大会の独特の雰囲気を味わうことができ、新たに高い目標をもってまたこの舞台に立ちたいと思いました。



タータンの陸上競技場

剣道部 3年2組 猪俣果那

剣道部の猪俣果那です。私の夏の総合体育大会に向けての目標は、悔いのない試合をすることです。そのため他校との合同練習や練習試合、道場の練習に全力で取り組んでいます。春の地区大会では、相手の驕りをとらえ、考えながらやった結果、優勝することができました。二段打ちや、連続技が自分が勝てた理由なのではないかと思、います。県大会では、1回戦で延長で面をとられ負けてしまいました。自分の努力の足りなさが実感でき、良い刺激になりました。これからは中学最後の大会まで精一杯練習して悔いなく終わりたいです。応援よろしくお、願、い、し、ま、す。



5月14日表彰式にて

◇JRC目標 「気づき 考え 実行する」

◇うちの子・よその子・栃木の子

みんなで育てて明るい未来～栃木の子どもをみんなで育てよう運動～

男子卓球部 3年1組 車田敬亮

僕は県大会に出場して学んだことが二つあります。一つ目は回転の速さとボールのスピードの違いです。地区大会で通用したサーブやドライブは全て相手に打ち込まれ、ボールを返すことができませんでした。さらに相手は強く打ってくるだけではなく、膝を使い手首を柔らかくしてコースをついて決めてきます。僕もこのようなプレーができるように、もっと練習が必要だと思いました。二つ目は応援です。県で上位に入っている学校は、一人一人が大きな声を出して応援をしていました。選手だけでなく、応援している人も一緒に戦っているように感じました。県大会で学んだことを僕も取り入れて県で上位に入れるように頑張りたいです。



春季県大会団体戦

女子卓球部 3年2組 高松莉奈

今年度の目標である「県大会1回戦突破」を胸に毎日の部活ではサーブ練習やレシーブ練習などに取り組んでいます。6月2日、3日に行われた県大会では、地区大会では味わえないような雰囲気と緊張感を味わうことができました。しかし、緊張していたためうまくボールを返せず、何度も相手にチャンスボールを与えてしまいました。その結果一回戦敗退という結果に終わってしまいました。夏の大会に向け、様々な課題が残りました。3年生は夏の大会が最後になります。今回の大会で明らかになった課題に対してみんなで取り組み、夏の大会ではいい結果が残せるよう、日々の練習に励みたいと思います。



春季県大会団体戦

修学旅行・遠足

修学旅行（京都・奈良方面）

3年2組 柳原圭典

3年生のメインイベントの一つである修学旅行で、僕は協力する大切さを学びました。2日目の班別行動計画ではできるだけ皆の行きたいところをチェックし、細かく計画しました。しかし、当日は雨が降っていて、タクシーの運転手さんと話し、ルートを逆回りにしました。そんな時、班のメンバーと一緒に時間配分を考えてくれたりと、協力してくれました。おかげで、班別活動はスムーズに行うことができました。北野天満宮では、みんなが志望校に合格できるようにとクラスで参拝してきました。菅原道真公に見守られながらこ

れからも仲間とともに学校生活を楽しみたいと思います。



北野天満宮

遠足2年（東京方面）

2年1組 遠山輝

私は遠足で班別行動を通して協力することの大切さと難しさを同時に学びました。東京という日光とは何もかもが違っている場所で、事前に決めた計画のもとに班の仲間と活動するという経験は、大変貴重なものであり、人間的に大きく成長できたと感じています。予定が狂ってしまうこともありましたが、仲間と協力することでうまくいきました。今回の遠足では反省すべき点がいくつかあったので、この経験を生かし、今後のスキー教室やマイ・チャレンジ、修学旅行などの行事につなげるよう努力していきたいと思います。



渋谷・忠犬ハチ公と

遠足1年（東京方面）

1年1組 櫻井まひろ

私は楽しみにしていた遠足の前日に足首を捻挫してしまいました。そこで私は松葉杖をつけて遠足に行くことになりました。当日の朝、クラスみんなに会うのが少し恥ずかしかったけど、みんな「おはよう」と笑顔で迎えてくれたのでほっとしました。移動の時や電車の乗り換えの時など、先生や同じ班の友達が手をかしてくれて、見学することができました。スカイツリーでは展望台まで上がることができ、東京の町が小さく見え気持ちの良い景色でした。また、ソラマチでは皆といろいろな店を見て歩きました。私の歩く速さに合わせてくれて、皆の優しさがすごくうれしかったです。上野のアメ横でも、テレビに出る風景を実際に見て、肌で感じて都会の空気をおなかいっぱい吸い込んできました。思い出に残る遠足でした。



スカイツリーをバックに

